

その1票

未来が**決**まる
私が**決**める



●登場人物

Character



ひょうどう あすか
表堂 明日香

新社会人の22歳。一緒に暮らす両親と、結婚し子育て中の姉がいる。初任給での買い物を楽しみに毎日の仕事を頑張っている。政治には無関心で、自分の街で選挙があったことに気づかないほど。



ひょうどう とうこ
表堂 橙子

明日香の母。家族の暮らしを支えるしっかり者。娘や夫の言動に突っ込みを入れることも。



ひょうどう せんいち
表堂 仙一

明日香の父。良識ある大人だがお茶目な一面も。娘に対して、選挙への参加や政治の大切さを熱く語る。

●18歳～24歳有権者に聞きました「なぜ選挙に行かなかった？」

28.5 (%) 選挙にあまり関心がなかったから

18.9 どの政党や候補者に投票すべきかわからなかったから

15.9 今住んでいる市区町村で、投票することができなかったから

15.3 私一人が投票してもしなくても世の中は変わらないと思ったから

11.3 自分のように政治のことがよくわからない者は投票しない方がいいと思ったから

出典：「明るい選挙推進協会：第25回参議院議員通常選挙における若年層の意識調査(令和元年10月)」

このような理由で今まで投票に行かなかった主人公のお話です。





※市町村長、都道府県知事のこと。





だって
職場と家
往復して
すぐ寝るし

いやでも
そもそも

うわ



選挙って

行く意味
あるん
ですか!?

キーン



そんな人間の
一票は清くない

それに!



選んだ人が
当選するか
わからない

そもそも
誰がいいとか
わからない!

楽しんで
稼げりや
それでいい

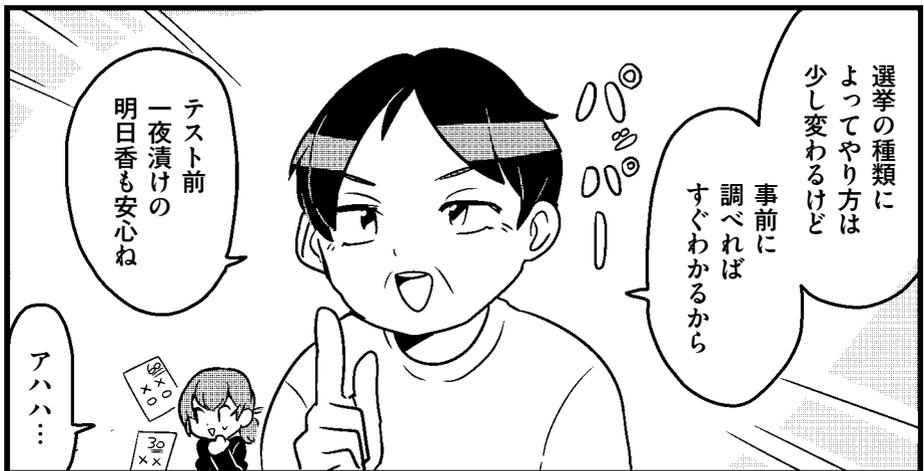


正直
やり方が
わからない

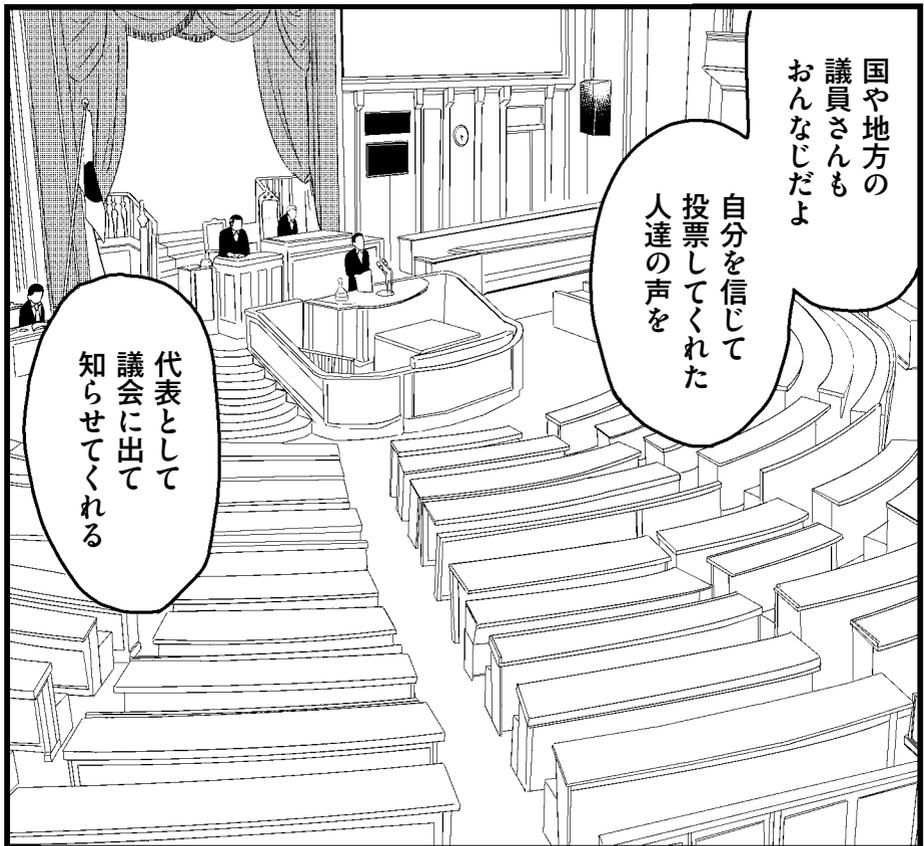
どう
するの?

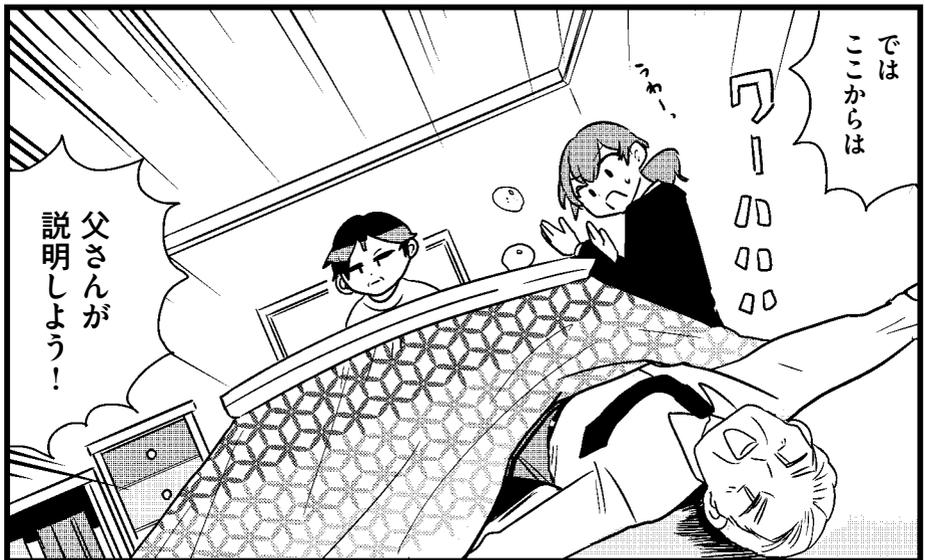
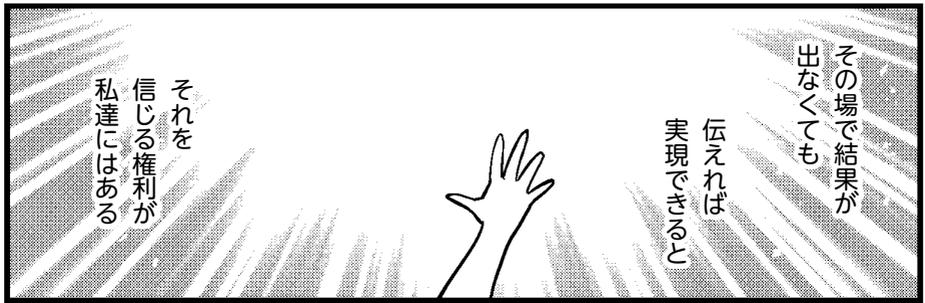
まあそんな
事だろうと
思ったわ:

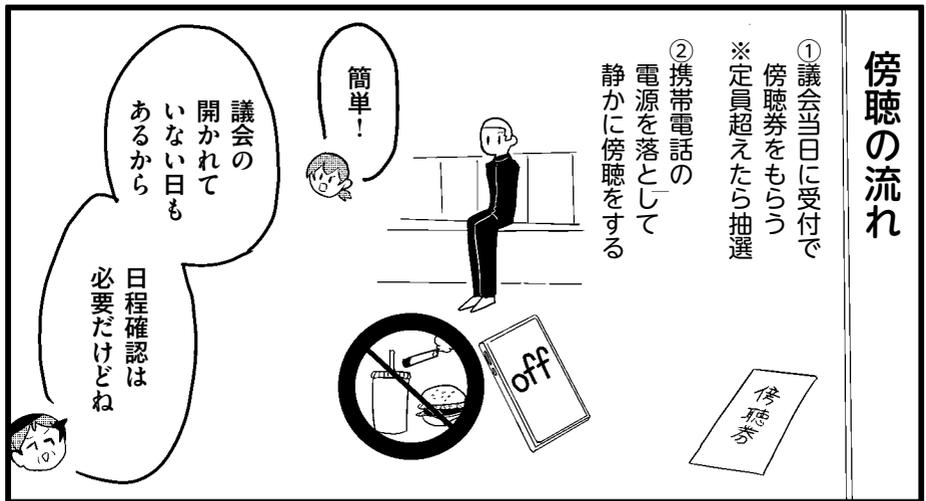
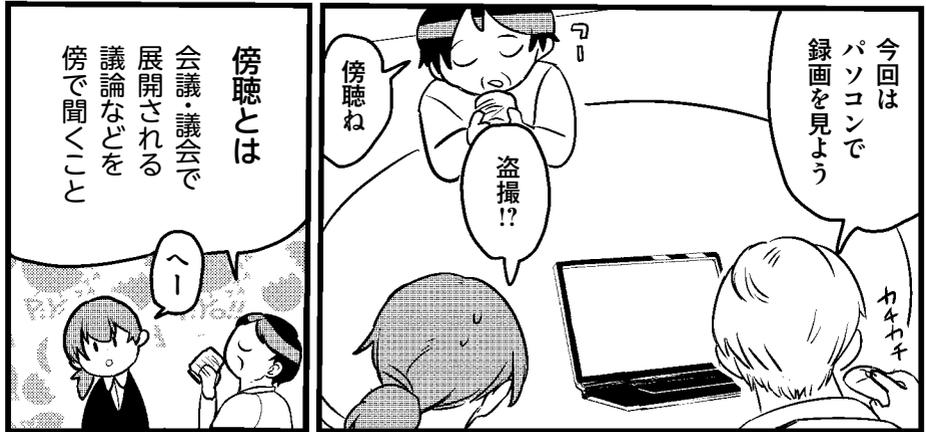
モグ:

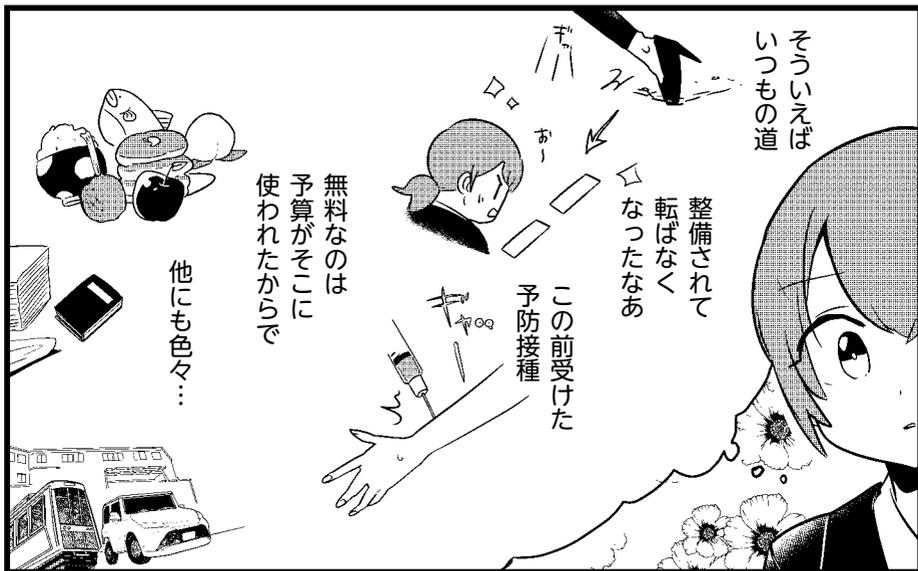
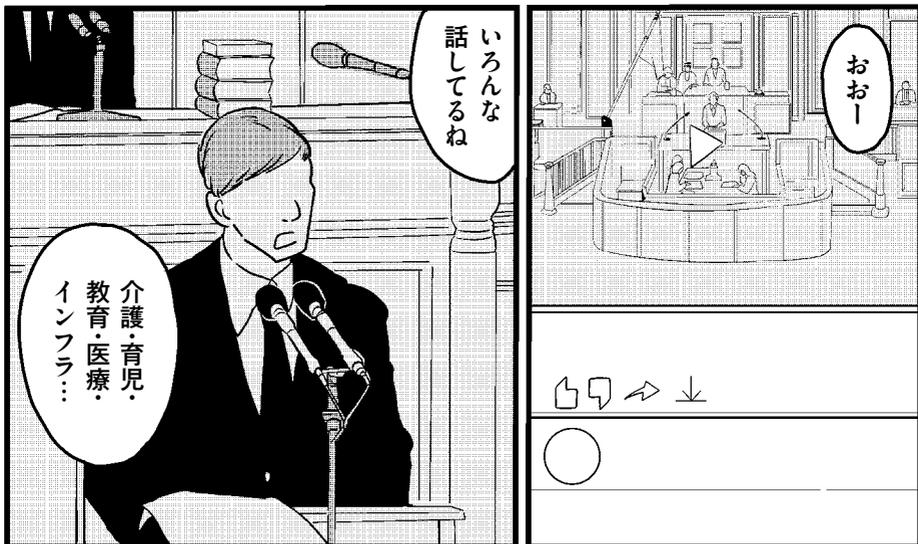


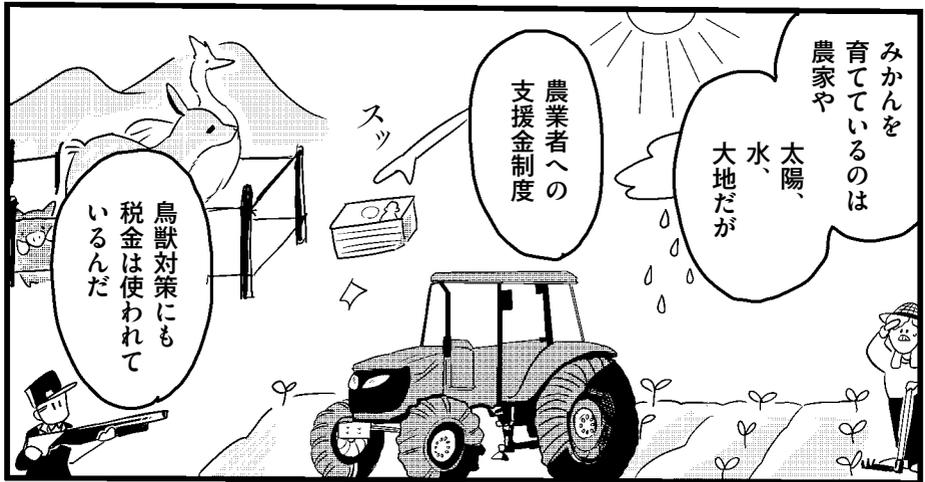














※鴨川及び高野川の快適な利用の確保や良好な河川環境を保全するために、平成19年に京都府によって制定された条例。





ならそれを
実現してくれそうな
人たちに一票を
入れるんだ



こうして欲しい
こうなったら
いいな!

願いを託す
希望を見る!

身近な人の
ためがいい!

理想の社会を
目指すことに
優劣はない!

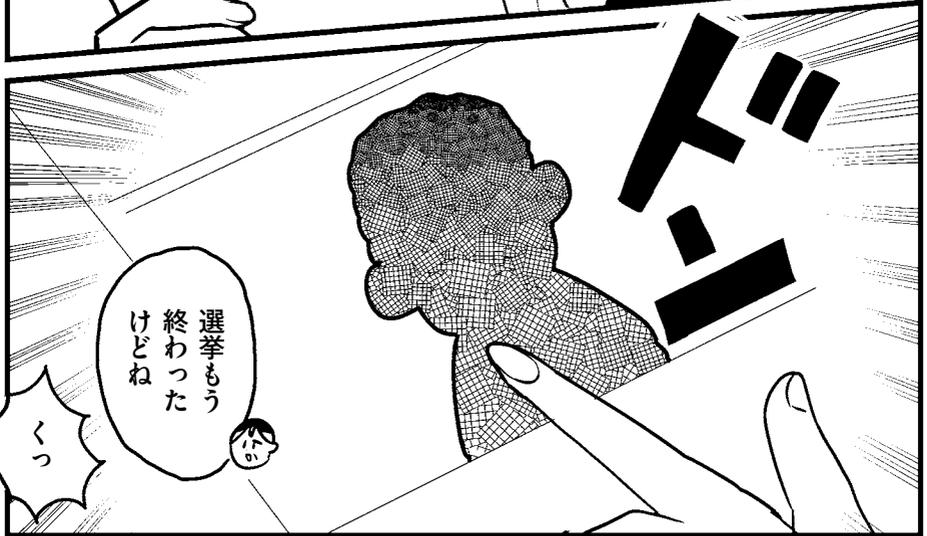
ク
米
米





一票を託す！

この人に



選挙もう
終わった
けどね

くっ



それは...



お父さん!

次の選挙
いつなの



父さんにも
わからない

えーっ

選挙情報は
選挙管理委員会
ホームページで
見れるわよ

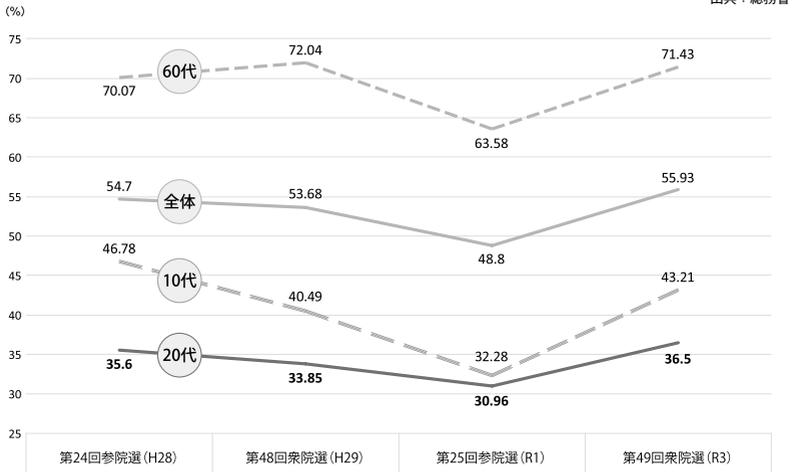
おわり

●衆院選・参院選における年代別投票率

ええーっ!!
10代・20代の
投票率って
こんなに
低かったの!!



明日香たち若い世代の有権者は
父さんの世代の半分ほどしか
投票に行っていないんだぞ



※第24回参院選、第48回衆院選の10代投票率のみ全数調査、その他抽出調査

●候補者を選ぼう

- 医療や福祉、災害対策やインフラ整備など、様々な公共サービスは税金でまかなわれています。
- その使い道を決めたり、経済政策や外交政策の方針を決めたりするのが、選挙で選ばれた政治家です。
- 自分の意見に近い人や、問題意識を共有している人を見つけることが大事です。
- 情報の集め方

●京都府内の選挙日程はコチラ!!



- ① インターネット (各議員のHPやSNS など)
- ② 新聞、ニュース
- ③ 政見放送
- ④ 公開討論会、街頭演説
- ⑤ 選挙公報

いろんな
意見を見て自分で
考えないとなあ



選 挙 の あ れ こ れ

入場券を忘れたりなくしたりしても、
投票所で生年月日や住所の確認をして
本人だっということがわかったら投票できるの。
だから、忘れたりしたらからって
投票を諦めなくていいのよ。



選挙運動ができる期間内で
満18歳以上であれば、SNS等を使って
候補者を応援するメッセージをシェアしたり
ツイートしたりすることができるんだ。
ただし、電子メールは使えないから注意が必要だよ。



その1票 未来が決まる 私が決める

2022年3月 第1版 第1刷発行

●発行：京都府選挙管理委員会事務局 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町 TEL：075-414-4450

●作画：福島澄佳(京都精華大学 マンガ学部) ●監修：ユースギョン(京都精華大学 マンガ学部) ●編集：京都精華大学(京都国際マンガミュージアム)事業推進室

※本冊子は京都府と京都精華大学との包括協定をもとに制作しました。※本冊子のコピー・スキャン・デジタル化などの無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。

© 2022 京都府

